

# JR橋付近における伐採状況について (H31.2.21現在)

7月の西日本豪雨発生時には、芦田川の山手水位流量観測所において堤防が決壊するおそれがある計画高水位(T.P.+5.834m)を上回る洪水位を観測しました。

事務所では11月より河道内の樹木伐採・除根作業など異常洪水発生に対する被害軽減対策に取り組んでいます。

写真は神島橋から山手橋付近で実施している伐採作業ですが、中州の樹木伐採・除根作業がほぼ完了し、高水敷において伐採木を枝葉・幹・根株に切り分け搬出作業を行っています。引き続き山手橋から神島橋(国道2号)間で伐採木の搬出作業を行います。



【7月7日11時頃の芦田川】



樹木伐採前空撮



樹木伐採状況空撮

樹木伐採前 (H30.10.13)



樹木伐採状況 (H31.2.21)



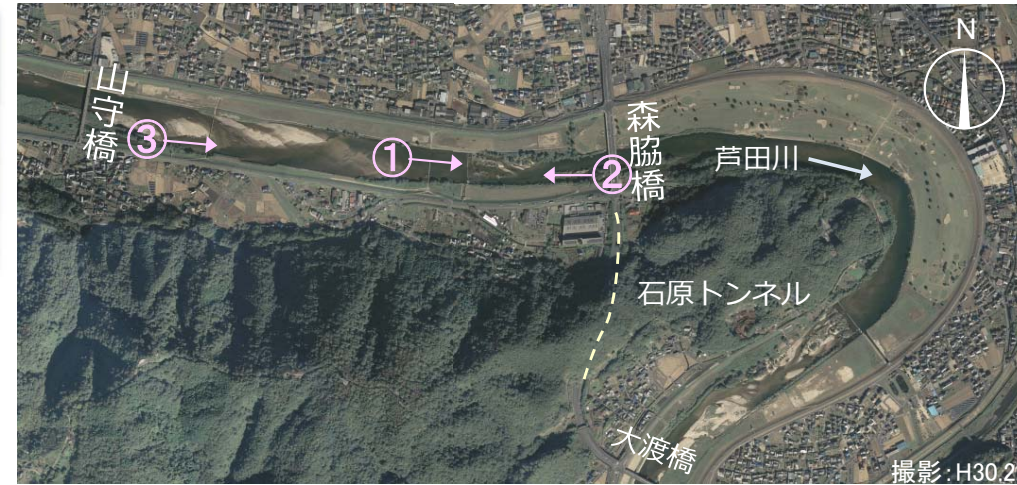
# 御幸町中津原～駅家町上山守付近における伐採状況について(H31.2.21現在)

7月の西日本豪雨発生時には、芦田川の山手水位流量観測所において堤防が決壊するおそれがある計画高水位(T.P.+5.834m)を上回る洪水位を観測しました。

事務所では11月より河道内の樹木伐採・除根作業など異常洪水発生に対する被害軽減対策に取り組んでいます。

写真は、森脇橋～山守橋付近で実施している伐採作業ですが、中州の樹木伐採・除根作業がほぼ完了しています。

引き続き、上流側（山守橋方向）に向かって伐採作業を展開していきます。



樹木伐採前(H30.11.1)



樹木伐採状況(H31.2.13)



# 坊寺、戸手地区付近における伐採状況について (H31.2.21現在)

## 坊寺地区



## 戸手地区



# 中須町付近における伐採状況について (H31.2.21現在)

7月の西日本豪雨発生時には、芦田川の山手水位流量観測所において堤防が決壊するおそれがある計画高水位(T.P.+5.834m)を上回る洪水位を観測しました。

事務所では11月より河道内の樹木伐採・除根作業など異常洪水発生に対する被害軽減対策に取り組んでいます。

写真は、中須大橋下流で実施している伐採作業で、中州の樹木伐採・除根作業などを行っています。

引き続き、伐採範囲を広げて作業を展開していく予定です。



【7月7日15時頃の状況(福山市)】



撮影:H30.2

樹木伐採前 (H29.6)



樹木伐採状況 (H31.2)



# 府中町付近における伐採状況について (H31.2.21現在)

7月の西日本豪雨発生時には、芦田川の山手水位流量観測所において堤防が決壊するおそれがある計画高水位(T.P.+5.834m)を上回る洪水位を観測しました。

事務所では11月より河道内の樹木伐採・除根作業など異常洪水発生に対する被害軽減対策に取り組んでいます。

写真は、出口川合流付近で実施している伐採作業ですが、中州の樹木伐採・除根作業がほぼ完了しています。

引き続き、伐採作業を展開していきます。



## 樹木伐採前



## 樹木伐採状況 (H31.2.21)



# 平成30年7月豪雨における芦田川災害復旧状況(H31.2.21現在)

平成30年7月5日から8日にかけて、梅雨前線が中国地方付近に停滞し前線に向かって湿った南風が流れ込み続けた影響により西日本で記録的な豪雨となりました。

この雨により芦田川水系芦田川、高屋川（国管理区間）では、6日17時50分の矢野原水位観測所をはじめとし、各基準水位観測所において氾濫注意水位を超えたため、河川状況把握のため維持業者による河川巡視を開始しました。巡視の結果、福山市の芦田川においては漏水や一部護岸の損壊が確認されたため、応急復旧工事を9日に着手し21日までに完了させました。

現在、本復旧に向けて、漏水対策の堤防強化、被災した護岸の護岸復旧の災害復旧工事を実施しており、出水期までに完了させる予定です。



## 漏水対策



工事着手前  
川側に遮水矢板を打設

～本復旧中～  
遮水壁（矢板）を打設中



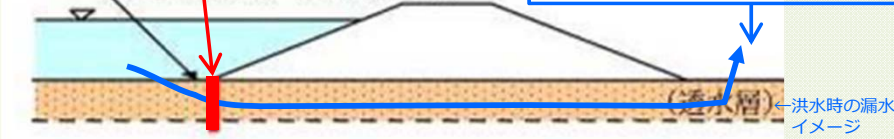
川裏側  
洪水時に水が  
噴出（漏水）

撮影：H31.7.26

撮影：H31.7.26

## 川表遮水工法

遮水壁（鋼矢板、地中連続壁等）



←洪水時の漏水イメージ

## 護岸復旧



被災直後

撮影：H30.7.12

応急復旧完了

撮影：H30.7.21



～本復旧中～  
河川内を締切り、壊れた護岸を設置するために掘削を実施